

手品は継承芸にあらず!

アルバトロス
高橋明仁
デンカさん

職業 マジシャン



2009,11,14(土) 15時~
大成寺 堂々公演

道内でも 10 人程度と言われるプロのマジシャンにマジックの魅力を語ってもらいました。

このコーナーで芸名での登場は初めてなんですが、名前の由来と手品について教えてください。

師匠が「バーディーコヤマ」と言います。ゴルフされている方はお判りと思いますが、バーディーの上のスコアをアルバトロスと言うことと、本名が明仁で現在の天皇陛下と同じなんです。以前は皇太子殿下と一般にお呼びしてましたから「デンカ」と呼ばれるようになりました。

学校を卒業した後、義足や義手などの医療器具の販売をするサラリーマンになりましたが、ある時お得意先の整形外科の先生と札幌のマジックバーに行き、一瞬でその面白さにハマったんですね。そこで師匠と出会い、手品の道具を製作する会社を興したんです。そ

のうちいつの間にかステージに立っていたって感じです。

誰も 教えてくれないんですよ。師匠いわく、「手品は継承芸ではない」と、自分のキャラクターも考えながらいろいろな演出をアレンジしてみる。目をつぶってやれるまで練習しなければ人前では出来ませんね。相手の性格などを考えながらショーの流れを計算していく。しゃべりは非常に重要です。

今後の活動は?

2 年前から「エゾ・サリヴァンショー」という企画を行っています。昔、アメリカで大人気のテレビ番組「エドサリヴァンショー」にあやかり、道内外の様々な芸人が集い、

ここから北海道の芸人が巣立っていくようなビッグイベントを当別町でやろうと準備を進めています。青年会議所の方々などの協力で11月14日に大成寺で、自分を含め講談師、ハイパーヨーヨー、似顔絵パフォーマー、ピエロ、音楽など7組の芸人が様々な芸を披露しますので、ぜひ見に来てください。

話を聞きながらもカードマジックをいくつか見せて頂いた。自分が選んだカードを見事に当てる。動かす。まるでカードが生きているかのように。騙されているんだけど楽しい。マジックは頭の体操でもあり文化だな。と感じた。

高橋明仁 (東町在住)